



日本医療秘書実務学会 第4回 全国大会

■ 会期：2013年8月24日（土）～25日（日）

■ 会場：川崎医療福祉大学（講義棟） 岡山県倉敷市松島 288

基調講演

社会福祉法人恩賜財団済生会熊本病院 副院長 町田 二郎 先生
「急性期病院における医療秘書の価値創造」

研究発表

- 医療秘書に求められる法律知識とは ～「医療秘書法務」概念構築への試論～ 岡野大輔（金城大学情報メディアセンター）
- 医療機関の事務職を目指す学生の職業観 笹瀬佐代子（岡崎女子短期大学）
- 電子カルテを使用した診療情報提供書作成補助業務の取り組み ～より完成度の高い紹介状を効率よく作成するために～ 齋藤春奈（坂の上野田村太志クリニック）他
- 新任医師事務作業補助者への教育及び業務拡大について 山本英樹（医療法人社団善仁会小山記念病院）
- 関西女子短期大学医療秘書コース学生の就職活動と課題 堀初子（関西女子短期大学医療秘書学科）他
- 当診療所における研究支援業務の新たな取り組みと医療秘書の可能性 池永雅子（医療法人友和会鶴田整形外科医療情報部）他
- 静岡県内の医師事務作業補助者の現状と課題 小林利彦（浜松医科大学医学部附属病院医療福祉支援センター）
- 医療実務者支援のための院内保育向上の試み -RICシステムを用いて- 内山伊知郎（同志社大学心理学部）他
- 医事課・医療推進課の実習生受入れの取り組みと現状報告 河原秀明（医療法人創和会しげい病院医療推進課）他
- 当院における医師事務作業補助者導入の取り組みと課題 蜂谷慶子（十全総合病院企画支援課）
- 医療事務者に求められるマナーとホスピタリティ 西川三恵子（名古屋経営短期大学）他
- 常勤医不在の診療科における医師事務作業補助者の役割 田中加奈子（独立行政法人国立病院機構浜田医療センター）他
- 病院事務職員のキャリア・アンカーに基づく職能支援策 ～企業社員との比較から～ 坂田裕介（藤田保健衛生大学大学院保健学研究科）
- 医療・福祉専門職に必要な診療報酬知識およびコミュニケーション能力 西村久美子（若狭医療福祉専門学校）
- 秘書学よりみた医療秘書の名称 仁平征次（仁平ビジネス実務教育研究所）
- 医療秘書室で新たに取り組んだ業務の報告と今後の展開 江藤麻奈美（済生会熊本病院医療秘書室）他
- 我が国における「医師事務作業補助」の現状 ～アンケート調査より～ 直江一彦（国際医療福祉大学大学院修士課程医療福祉学研究所医療福祉経営専攻診療情報アナリスト養成分野）他
- 在宅療養支援診療所における医師事務作業補助者の役割と必要性 江島有美（医療法人案浦クリニック）
- 医療機関におけるゲートキーパーのコミュニケーション 戸田昭直（浜松学院大学現代コミュニケーション学部）
- ホスピタリティによる小山記念病院ブランド化の取り組み 鈴木清隆（医療法人社団善仁会小山記念病院）
- 滋賀短期大学における新しい資格に寄せる学生の関心 片山友子（滋賀短期大学ビジネスコミュニケーション学科）
- 病棟における事務職の実態に関する研究 -全国実態調査から- 中村則子（川崎医療福祉大学大学院修士課程医療秘書学専攻）
- 問診聞き取りとその代行入力の事例報告 野田真喜子（名古屋大学医学部医学系研究科医療業務支援課医療支援掛）
- 当院のがん登録業務内容と今後の課題 本田あずさ（済生会熊本病院医療秘書室）他

- 参加費：「プログラム・要旨集」代を含みます
正会員：3,000円（当日参加 4,000円）
法人会員（3名まで）：3,000円（当日参加 4,000円）/1人
非会員：5,000円（当日参加 6,000円）
学生会員、大学・短大・専門学校生：1,000円（当日参加 2,000円）

日本医療秘書実務学会

<http://jsams.jp/wp/>
E-mail:office@jsams.jp